

# 気象観測システム

## システム概要

## ● 積雪・気温や路面状況のリアルタイム観測・監視

各地に設置した気象センサーや監視カメラにより、積雪・気温や路面状況をリアルタイムに観測・監視します。

## ● 情報の一元把握

観測・監視データは、通信網を通じて、サーバに収集されます。

積雪や気温の変化を一覧表示するだけでなく、グラフ表示を行い、より直感的に状況把握を行うことができます。

● 意思決定支援(除雪指示、交通規制等)

収集されたリアルタイム情報をもとに、迅速・適切な除雪対応や交通規制等を支援します。

積雪情報は、メールやFAX等で、除雪業者への提供も可能です。

また、道路情報板との連携により、道路情報板への凍結情報等を表示（自動制御）も可能です。

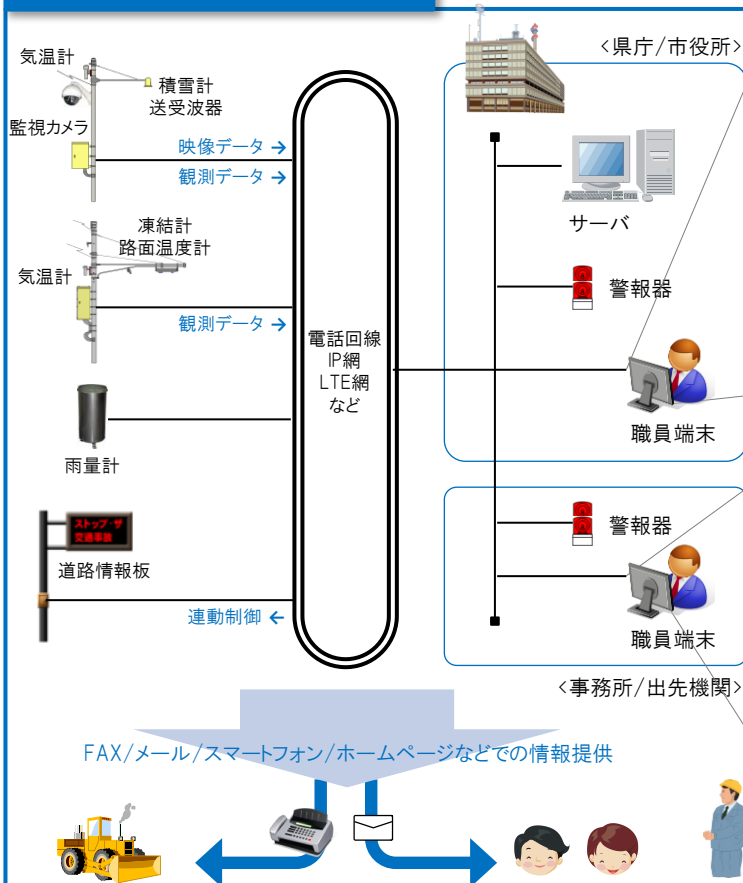
## ● 道路利用者への情報提供

各種情報をインターネット(ホームページ、メール)、電話、FAXなどを利用して、広く一般に情報提供可能です。

● 各種統計情報や報告書作成支援

収集したデータは、Excel出力可能です。また、個別帳票等への対応も可能です。

## システム構成と画面イメージ



### ▲ 積雪情報表示画面(地図表示)

各地に設置した積雪センサーで観測したデータを一覧のほか、地図上でも確認できます。

